

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 FKダクトシーラー

販売元 株式会社フカガワ
担当部署 資材部
住所 〒332-8555 埼玉県川口市西青木2-9-5
電話番号 048-291-8952

2. 危険有害性の要約

GHS分類		GHSラベル要素	注意喚起語
可燃性固体	区分 1		危険

3. 組成, 成分情報

単一化学物質・混合物の区別 混合物
種類 ニトリルゴム系接着剤

成分名	含有量(%)	CAS No.	官報公示整理番号 (化審法)
ニトリルゴム	10~20	社外秘	社外秘
石油樹脂	1~10	社外秘	社外秘
合成樹脂	5~15	社外秘	社外秘
炭酸カルシウム	25~35	471-34-1	1-122
非晶質シリカ	0.1~1	社外秘	社外秘
着色剤 (アルミ)	1~5	社外秘	社外秘
メチルエチルケトン ※以下MEK	35~45	78-93-3	2-542

4. 応急措置

眼に入った場合 速やかに清水で十分に洗眼し、刺激が生じた場合は医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合 清水でよく洗い流し、水と石鹼で洗浄する。刺激や異変がある場合は医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合 速やかに口をすすぎ、直ちに医師の診察を受ける

吸入した場合 蒸気を大量に吸入した場合には、被災者を直ちに新鮮な空気の場所に移し空気の場所へ移し、暖かく安静にする。呼吸が不規則或いは停止している場合には人工呼吸を行う。
嘔吐物は飲み込ませないようにする。直ちに医師の手当てを受ける。

応急措置者の保護 火気に注意し、有機溶剤用の防毒マスクがあれば着用する。

《 予想される急性症状 及び遅発性症状 》

眼に入った場合 発赤、痛み

皮膚に付着した場合 発赤、皮膚の乾燥

飲み込んだ場合 腹痛、咽頭痛、吐き気

吸入した場合 咳、咽頭痛、し眠、頭痛、吐き気、意識喪失

5. 火災時の措置

消火剤	粉末ドライケミカル、乾燥砂、二酸化炭素、泡消火剤
使用不可消火剤	水
火災時特有の危険有害性	情報なし
消化方法	可燃性のものを素早く周囲から取り除く。 指定の消火器を使用すること。 火災現場に容器があると破裂する恐れがある為、十分に距離を取って消火活動を行うこと
消火を行う者の保護	適切な保護具を着用し、空気呼吸器等を装備する

6. 漏出時の措置

人に対する注意事項	ばく露防止の為、作業の際には適切な保護具を着用する。 付近の着火源、高温体及び付近の可燃物を素早く取り除き、風下の人を避難させ、関係者の立ち入りを禁止する。 着火した場合に備えて適切な消火器を準備する。 回収においては火花を発生しない材質の用具を用いる。
-----------	--

環境に対する注意事項	密閉された場所に立ち入る前に換気をする。 漏出液は下水や側溝等に流さない。 少量漏出の場合にはウエス等に吸収させて回収する。 大量漏出の場合は着火源を断ち、蓋つきの容器に回収する
------------	--

7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い	周辺で火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。 皮膚、粘膜、着衣に触れたり、目に入らないように適切な保護具を着用する。 客所排気装置、全体排気装置のある換気の良い場所で取り扱う。 使用時の飲食又は喫煙をしないこと 密閉された場所における作業には十分な局所排気装置をつけ、適切な保護具を着用し作業する。 取扱い後は手洗い等を十分に行い、衣服に付着した場合は着替える。
保管	容器は密閉しておくこと。 幼児の手の届かないところに置くこと。 火気、熱源、直射日光の場所は避け、換気の良い涼しい場所で保管すること。 40℃以上の場所には保管しないこと。

8. ばく露防止措置及び保護措置

物質名	管理濃度	日本産業衛生学会	ACGIH
MEK	200ppm	200ppm	TLV-TWA 200ppm STEL 300ppm
非晶質シリカ	—	—	10mg/m ³

設備対策	取扱い場所の近くには、高温、発火源となるものをおかないような設備にすること。 密閉場所で作業する場合には、排気装置を取り付けること。 防爆の電気・換気・照明機器を使用すること。 静電気の放電に対する予防措置を講じること。 貯蔵ないし取り扱う作業場に洗眼器と安全シャワーを設置すること。
保護具	保護眼鏡、有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋、 有機ガス用防毒、防塵マスク ※密閉された場所では送気マスクを着用すること

9. 物理的及び化学的性質

外観	液体	発火点	514℃ (MEK として)
形状	ペースト状	爆発範囲	下限:1.7vol% 上限;11.4vol%
色	グレー		(MEK として)
臭気	特異臭	蒸気圧	データなし
pH	データなし	蒸気密度	データなし
密度	データなし	比重	1.10
融点	-87℃ (MEK として)	溶解性	有機溶剤に可溶
沸点	80℃ (MEK として)	オクタノール/水分配係数	データなし
引火点	-9℃ (MEK として)	分解温度	データなし

10. 安全性及び反応性

安全性	通常の手扱い条件では安全
危険有害反応性	引火性である
避けるべき条件	火気、熱源を避ける
危険有害な分解生成物	火災時の燃焼により、一酸化炭素、二酸化炭素等の有害ガスが発生する。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	区分外 LD50 2483mg/kg
急性毒性 (経皮)	区分外 LD50 > 5000mg/kg
急性毒性 (吸入:蒸気)	区分外 LC50 11700ppm
急性毒性 (吸入:粉塵,ミスト)	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	区分2
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分2B
呼吸器感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	区分外
発がん性	区分外
生殖毒性	区分外
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	中枢神経系:区分1 腎臓:区分2 気道刺激性:区分3
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	中枢神経系、末梢神経系:区分1
吸引性呼吸器有害性	区分2

※全てMEKとしての情報

12. 環境影響情報

土壌中の移動性	製品としての情報なし	水生環境有害性 (急性)	区分外
残留性と分解性	製品としての情報なし	水生環境有害性 (慢性)	区分外
生物濃縮性	製品としての情報なし	オゾン層への有害性	分類できない

※全てMEKとしての情報

13. 廃棄上の注意

残余物は都道府県条例に基づく処分が許可を受けた産業廃棄物処理業者へ委託する。
汚染容器・放送は内容物を使いきってから分別廃棄する。

14. 輸送上の注意

陸上輸送	消防法,道路法等に定められている運送法に従う。
海上輸送	船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送	航空法に定められている運送方法に従う。
国連分類	4
国連番号	1325
容器等級	II
特別の安全対策	転倒、落下並びに損傷がないように積込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

消防法	危険物第2類引火性固体 危険等級Ⅱ
労働安全衛生法	表示対象物質:MEK 通知対象物質:MEK 有機溶剤中毒予防規則:第二種有機溶剤
船舶安全法	可燃性固体類
航空法	可燃性固体
化学物質管理促進法	該当しない
毒物及び劇物取締法	該当しない

16. その他の情報

本安全データシートは危険有害な化学製品について、安全な取扱いを確保するための参考情報として取り扱う事業者へ提供されるものです。記載内容については現時点で入手した資料に基づいて作成しており、データ及び評価については必ずしも十分ではない為、取扱いにはご注意ください。尚、記載内容は情報提供であり保証するものではありません。

ホルムアルデヒド放散量区分:(日本シーリング材工業会)室内空気汚染対策のための自主管理規定
JSIA-849001 F☆☆☆☆